

痛快!!

～絵本時代劇 読み語りコンサートの旅～

ねぎぼうずの あさたろう

2017年8月27日(日) [開演] 14:00 [開場] 13:30
北とぴあ つつじホール JR京浜東北線・東京メトロ南北線
「王子駅」徒歩2分
※駐輪・駐車スペースに限りがございますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

作家自らによる読み語り!

語り: 飯野和好 (絵本作家) 平野 文 (声優)
音楽・演奏: 雅楽三味中村さんち

★当日は絵本の販売とサイン会あり!

- ・「ねぎぼうずのあさたろう」シリーズ全巻を販売いたします。
- ・サインは公演当日の物販でご購入いただいた絵本にのみ行います。
- ・時間の都合上、サイン会は人数を制限させていただきます場合があります。
- ・ご希望の方には、公演後日サイン入り絵本を送付いたします(送料お客様負担)

チケット
(全席指定)

発売日...5月11日(木) ※3歳から入場可

大人 ¥3,300

北区民割引

¥2,800

3歳～
小学生 ¥2,000

北区民割引

¥1,300

プレイガイド

●北とぴあ1階チケット売場 窓口のみ...10:00～20:00

●チケットぴあ...0570-02-9999(Pコード:457-615) <http://pia.jp/t/>

北区民割引...東京都北区にお住まいの方は、チケットを割引価格で購入できます。割引での購入は、お一人様4枚まで、取り扱いには北とぴあ1階チケット売場店頭のみ。東京都北区在住を確認できるもの(免許証、保険証など)をご提示ください。

臨時休館日は18:00まで
全館休館日は休業

※2歳以下のお子様の入場はお断りしています。
※車いす席をご希望の方は、発売日より主催・問合せ先にてご予約ください。(数に限りがあります)
※託児サービス(要予約/2歳から就学前・有料)をご希望の方は、チケットをご購入の上 8月18日(金)までに、イベント託児・マザーズ0120-788-222(平日10時～12時、13時～17時)へお申し込みください。

このコンサートで**野菜嫌い**が治るかも!

ねぎぼうずのあさたろうと相棒のにんにくにきちが繰り広げる、チャンバラ時代劇風の旅物語。

スクリーンに投影された絵本の中に登場するのは、

ナスやタネイモ、冬瓜など、野菜をモチーフにした個性豊かなキャラクターたちです。

子どものみならず大人をも魅了する独特の語り口。

そして迫力ある筆のタッチと鮮やかな色使いは必見です!

作者である飯野和好自身の読み語りに、実力派声優・平野 文と雅楽ユニット「雅楽三昧中村さんち」も
加わった純和風の読み語りコンサート!

今回は「ねぎぼうずのあさたろう」3~5巻を読み語ります。

悪いやつには必殺・ねぎ汁をおみまいだ!

プロフィール

飯野和好 (絵本作家)

1947年埼玉県秩父生まれ。セツ・モードセミナーでイラストレーションを学ぶ。主な絵本に『わんぱくえほん』(偕成社)、『ハのハの小天狗』(ぼるぶ出版)、『ねぎぼうずのあさたろうシリーズ』その1で小学館児童出版文化賞受賞。『くろずみ小太郎旅日記シリーズ』(クレヨンハウス)、『ふようどのふよこちゃん』(理論社)、『みずくみに』(小峰書房)で日本絵本賞受賞。『小さな山神スズナ姫』(偕成社)で赤い鳥さし絵賞受賞。『妖怪図鑑』(童心社)、『月見草の花嫁』(BL出版)、『どろだんごとたごとのつきまつり』(BL出版)等。股旅姿で巡る、全国読み語りの旅が話題。2017年1月に『ねぎぼうずのあさたろう その10』発刊。



平野文 (声優・エッセイスト)

東京生まれ。都立富士高等学校~玉川大学文学部芸術学科演劇専攻卒業。子役から深夜放送「走れ!歌謡曲」のラジオDJを経て、テレビアニメ「うる星やつら」のラム役で声優デビュー。89年築地魚河岸三代目小川貢一と見合い結婚。主著に『築地魚河岸嫁コメ日記』『声の魔力~幸せになれる声レッスン~』等。現在はドキュメンタリー番組や「平成教育委員会」の出題ナレーション、また「レジェンド声優プロジェクト」のポータルサイト・ニッポン放送「古川登志夫と平野文のレジェンドナイト」同「オールナイトニッポンモバイル」のラジオDJとしても活躍中。



雅楽三昧 中村さんち



中村仁美(箏) 中村香奈子(横笛) 中村華子(笙)

しやう ひちりき りゅうてき
笙・箏・横笛の雅楽三昧を中心とした、女性3人による雅楽ユニット。雅楽古典演奏だけでなく、雅楽器や正倉院古代楽器などによる新しい音楽の世界も広げている。メンバーは、ソロ楽器としての箏の魅力を開拓する仁美、「かむながらの笛」をライフワークとし、映画『陰陽師II』で笛を吹いた香奈子、現代作品での笙演奏も多い華子。中村姓を持ち国内外で活躍する3人が、雅楽と共にいる喜びと楽しさを伝える。

雅楽ってなあに??

日本には古くから独自の歌や舞がありましたが、5世紀頃にアジア大陸からやってきた音楽と舞の影響を受け、10世紀頃に完成したものが今の日本の雅楽です。千数百年もの長い間今まで大切に伝えられてきたその優雅な響きは、聴く人を非日常の世界へいざないます。普段はじっくり聴くことのできない貴重な演奏を、想像力をはたかせながらお楽しみください!

予告! 北とぴあ 大人気! 親子で楽しめるクラシックコンサート

芸大とあそぼう in 北とぴあ 動物たちの運動会 ~智慧比干支競走

11月11日(土)

午前の部 11:00開演
午後の部 14:00開演

北とぴあ・さくらホール
チケット発売日 7月7日(金)

0歳から入場OK



※2歳まで保護者
膝上鑑賞無料

1階席 2,000円 2階席 1,500円 北区民は各500円引き!

子どもたちの大好きな動物たちをめぐる物語。オーケストラの生演奏に歌やダンスも織り交ぜた、聴いて・観て楽しめるコンサートです。

子どもたちへの 取り組み、 知っていますか?

北区文化振興財団では、未来を担う北区の子どもたちに芸術文化を体験してほしい!

という思いから、多彩な取り組みを行っています。例えば北区豊島にある施設・ココキタで行っている「子ども文化教室」。雅楽や落語など、日本の伝統芸能の教室を開いており、一年間学んだ成果は北とぴあで毎年3月に開催している「子ども芸術劇場」で発表されます。このほか、0歳から入場できる「芸大とあそぼうin北とぴあ」など、ぜひ財団のホームページをチェックしてみてください!



▼財団HP: <http://www.kitabunka.or.jp>

